

最高峰の医療のビジネスプラン × 院長のライフプランをお届けする

Leaders 医院

November 2023 vol.92



今月の Leaders 医院

Family Clinic みわた小児科

医師 三輪田 俊介 氏

『未来へ続く医療の架け橋』

～3代にわたる小児科の地域貢献と家族への支援～

今月のトピックス

資産所得倍増プランの今後の課題

～国民の金融リテラシーが鍵～

株式会社 エイジェントヴィレッジ

代表取締役 宮田 弘文

①

夢ある未来のための FP コラム

2024年4月からはじまる

～「医師の働き方改革」について（2）～

株式会社エイジェントヴィレッジ 太田 一

②

今月の Leaders 医院

Family Clinic みわた小児科

三輪田 俊介 氏

③

輝^{（ハビ）}スタッフさん

Family Clinic みわた小児科 磯谷 さん

⑤

取材者の感想

⑥



HOME 今月のトピックス

資産所得倍増プランの今後の課題 ～国民の金融リテラシーが鍵～

2022年11月に内閣官房に設置された新しい資本主義実現会議は、「資産所得倍増プラン」を決定しました。プランでは政府の当面の目標として、①5年間でNISA総合口座（一般・つみたて）を現在の1,700万から3,400万へ倍増 ②5年間でNISA買付累計額を現在の28兆円から56兆円へ倍増させることを掲げました。その後、NISAに限らない「家計による投資額（株式・投資信託・債券等の合計残高）の倍増」を目指すとし、「これらの目標達成を通じて、中間層を中心とする層の安定的な資産形成を実現するために、長期的な目標としては資産運用収入そのものの倍増も見据えて政策対応を図ること」としました。

プランでは目標を実現するための政策の方向性として、①NISAの抜本的拡充や恒久化 ②iDeCo制度の改革 ③消費者への中立的なアドバイス提供の仕組み ④雇用者に対する資産形成の強化 ⑤金融経済教育の充実 ⑥国際金融センターの実現 ⑦顧客本位の業務運営の確保 の7本柱の取り組みを一体として推進することが表明されました。

このようなプランが設けられた背景には、家計が2022年3月末で2,000兆円超の金融資産を保有しているにもかかわらず、半分以上を預貯金として保有していて、資産所得を得るために十分に活用されていないことがあります。投資環境を整えるを通じて中間層の資産所得を増やすと同時に、家計資産を企業の成長原資とし、その企業価値の向上を金融資産所得の拡大につなげる成長と資産所得の好循環を実現することが期待されています。

その後2023年度の税制改正法が成立し、プランの目玉である新NISAの抜本的拡充の2024年からの実施が決定しました。

改正の主なポイントは、①制度実施期間・非課税保有期間の無期限化 ②年間投資上限の枠拡大と一般・つみたての併用 ③生涯保有限度額の設定 ④投資対象の制約の4点が挙げられます。

新NISAは分かりやすく使いやすい制度に改正されますが、投資未経験者が投資に踏み出せるようにするために、これに加え

て、投資未経験者の知識不足の解消や不安の払拭も必要となります。このため、プランでは「消費者の知識不足を補完し、他方で、消費者が信頼をすることができる中立的なアドバイザーが求められている」として、消費者に対して中立的で信頼できるアドバイスの提供を促すための仕組みを創設することとしています。これを受け、2023年度の金融商品取引法などの法改正案には、金融経済教育推進機構の設置が盛り込まれましたが、2023年の通常国会では成立せず、継続審議となっています。

職域での資産形成の強化は今後の課題です。現在でも、財形貯蓄制度や企業型確定拠出年金などを通じて従業員の資産形成を支援している企業もあります。これらの取り組みをより普及させるために、適切な金融教育を実施していく必要があります。

今年9月のニュースでは、NECが中立的な立場で資産運用を助言するフィンテック企業を買収し、会社員の資産形成を支援する、と発表しました。低金利環境の長期化に物価高が加わり、預貯金に偏在する資産の目減りリスクが高まってきたため、会社員が資産形成に取り組みやすい環境をつくり、事業としても育てるとしています。

資産運用立国を掲げる岸田文雄政権は企業による資産形成の支援強化も促しています。

Profile

株式会社 エイジエントヴィレッジ
ファイナンシャル・プランナー (CFP®)
代表取締役
宮田 弘文



夢に向かっていけるプランがあれば、毎日が楽しくなります。夢への道は、時には辛く立ち止まりたくなる時があるかもしれません。どんな夢でも、あきらめなければそこに必ず近づけます。応援する人も、頑張る人から勇気をもらっています。



2024年4月からはじまる ～「医師の働き方改革」について（2）～

前回は、新制度の概要と開業医の先生への影響についてお届けいたしました。今回は、勤務医の先生の健康を確保するためのルールについて触れてまいります。

・健康確保のためのルール

1) 勤務間インターバル

月の上限を超えて勤務する医師に対しては、医療機関が面接指導を行い、必要に応じて、労働時間の短縮、宿直の回数の減少等、必要な措置を講じる必要があります。

正当な理由なく面接指導を行わない場合や、必要な措置を講じていない場合には、都道府県知事が、改善に必要な措置をとるべきことを命じることができるようになっています。

また、医師の健康確保を確実なものとするため、

① 連続勤務時間を 28 時間までに制限する

② 勤務間インターバル（休息）は 9 時間確保する

③ 代償休息を付与する（休息中に、やむを得ない理由により労働に従事した場合は、当該労働時間に相当する時間の代償休息を事後的に付与する）といった規制も導入されました。

通常の医療機関（時間外労働が年間 960 時間・月 100 時間未満）

上記①～③は努力義務ですが、特定労務管理対象機関においては、医療機関の法的義務となるため、注意が必要です。

2) 産業医による面接指導

1か月の時間外・休日労働が 100 時間以上となることが見込まれる場合は、産業医などによる面接指導を行う必要があります。

面接指導は、長時間働く医師一人一人の健康状態を確認し、医師の健康確保 のため、必要に応じて、管理者（事業者）が就業上の措置を講ずることを目的として行われるものです。

今後は医療機関においても、「医師の働き方改革」により長時間労働の削減からメンタルヘルスケアに取り組みが進んでいくと考えられますので、個人と組織のパフォーマンス向上に寄与する健康経営についてもしっかりと準備をしていく必要があります。

エイジェントヴィレッジは、健康経営優良法人の認定を受けております。

更に、昨年よりマネーウェルネスのサービスを開始いたしました。先生やスタッフ様のウェルビーイングの向上を考えた、健康経営に寄与できるコンテンツとして是非ご活用ください。



詳細はこちら ⇒



Profile

株式会社 エイジェントヴィレッジ
ファイナンシャル・プランナー (CFP®)
太田 一



法人チームとして、会員様の医院を訪問させていただいております。医院様の継続的発展の為、財務や資産形成、福利厚生など医院経営に必要な情報をいち早くお届けするよう心がけています。「良い医院経営」の実現に少しでも貢献していきたいと思っておりますので、何なりとお声がけください。

今月のLeaders 医院



Family Clinic
みわた小児科

小児科 / アレルギー科 / 内科

〒451-0031
名古屋市西区城西 2-11-3
TEL : 052-531-3759

■診療時間

	月	火	水	木	金	土
08:30~11:30	●	●	●	●	●	○
16:00~19:00	●	●	●	—	●	—

○は 09:00~12:00 です。

■経歴

2011年 近畿大学医学部卒業
2011年 名古屋記念病院（初期研修・一般小児科）
2015年 名古屋第一赤十字病院小児科（血液腫瘍班）
2017年 名古屋大学医学部付属病院小児科（血液腫瘍班）
2021年 4~9月 名鉄病院（医長）
2021年 10月 - みわた小児科（理事）
ナゴヤガーデンクリニック（小児科部長）



医師 三輪田 俊介 氏



『未来へ続く医療の架け橋』

～3代にわたる小児科の地域貢献と家族への支援～

太田 三輪田先生が医師を目指された経緯をお聞かせください。

三輪田先生 みわた小児科は祖父が立ち上げ、父が大きくして私で3代目になります。きっかけとしては、幼少期に父が医者として働く姿に憧れていたことと、動物や植物が好きで命に関わる仕事がしたいという思いから医師を目指しました。

太田 小児医療に進まれた理由を教えてください。

三輪田先生 2つの理由があります。1つ目は、子どもは今まで元気に遊んでいても、突然体調が悪くなり、癌や白血病で亡くなってしまうことがあります。そのような子どもたちを救いたいという強い思いからです。2つ目は、3代にわたる小児科の地域貢献をしていきたいと思い、この2つのビジョンのもと小児科に進みました。

太田 お父様との連携、チームワークについてお聞かせください。

三輪田先生 小児科に携わり、小児がんに関わっていくということは、医者になる前から考えていました。その中で大きな目標の1つが、父と一緒に診療を行うということでした。現在その夢が実現し、二人三脚で医院運営しています。2人体制だからこそ、1.5倍、また2倍ぐらいのクオリティが

出せると思います。むしろ2人でなければ難しいですね。医療レベルとしても1人よりも2人の方が高いと思っています。これからもみわた小児科は、医師2人体制で医療提供していきたいです。

太田 医院が3代続いているね。日々の診察の中で何かエピソードはありますか。

三輪田先生 祖父からの患者様も多くいらっしゃいます。祖父が診ていたお子様が親になり、そのお子様も受診されるということはよくあります。

太田 「家族を丸ごと診る」ということを大切にされていらっしゃいますね。その思いをお聞かせください。

三輪田先生 クリニック名のみわた小児科ファミリークリニックという名前にも理由があります。お子様が風邪を引くと親も風邪をもらう事が多々あります。発熱のお子様を連れて内科を受診することはとても大変なので、ご家族皆さんをケアしたいという思いです。

太田 病児保育に取り組まれたきっかけをお教えてください。
(名古屋市では、まだ23施設です。)

三輪田先生 まず病児保育施設は西区に1つもありませんでした。理由としては保育者の確保が困難、予約があっても体調が戻りキャンセルになることも多く、基本的に経営が成り立たない事が挙げられます。

しかし働くお母さんが増え、社会的にニーズも高まっています。病児保育施設があることで親御さんも安心して仕事ができますし、仕事がお休みの時でも家でずっと発熱のお子さんを何日も抱っこするのは大変ですよね。そういう時に病児保育を利用していただくことは、親を支えるという意味でも大切な施設だと感じていました。

太田 みわた小児科の病児保育施設、「LALALU」ならではの特徴をお教えください。

三輪田先生 LALALU は、私の両親が住む実家だったのですが、病院と繋がっているのでそこを病児保育施設にしました。元実家のアットホームさを残しています。利用いただく際は必ず、私たちで診察してから入室していただきます。1日ケアさせてもらうためにも、安全にお預かりできるかという確認のためにも全員コロナの PCR や、ウイルス感染症の検査を行った上で部屋を分けてお子様をお預かりしております。また、お昼に看護師や医師が必ず診察で巡回しており、状態に合わせた服薬をしたり、再度診察が必要な子は帰りに診察を受けて帰つてもらうようにしています。

太田 どのようなスタッフさんが診られているのでしょうか。

三輪田先生 保育士の資格があり、熟練のスタッフさんばかりでしっかり診てくれています。少しでも変わったことなど何かあればすぐ電話で医師に連携を取ってくれます。結果的にそのフィードバックで彼女たちも経験を積み、状況に応じた対応ができる判断能力を高めています。また、感染症への意識も高く、安心して預けていただいています。

太田 院内の感染予防についてお聞かせください。

三輪田先生 まず感染予防に関して、来院時に看護師が症状を診て検温をし、感染・非感染・緊急性が高いなどを判断します。隔離が必要な方や、コロナの疑いがある方は、外で全て検査終えてから院内に入っていただきます。また、救急外来に長く携わってきた経験から、本来災害の際に使用されるトリアージを応用し、緊急性の高さを4つほどに分けて処置の優先順位をつけて連携をとっています。

太田 令和2年に医院をリニューアルされました。リニューアルされた経緯と特徴をお聞かせください。

三輪田先生 はじめに祖父が開業した頃は、“昭和の診療所”という雰囲気でした。その頃から大きく変わったのが感染対策ですね。まず病院の中で、新たに感染しないように隔離室、感染待合、非感染待合を作りました。そしてテニスコート2面分に対応した空気清浄機を設置しています。また、患者様の様子が把握できるよう診察室や受付から患者様の顔が見えるような配置にしています。

太田 今後のビジョンを教えて下さい。

三輪田先生 現在は、当院での診療もしながら、名古屋大学医学部附属病院の小児科部長も兼任しています。通常、クリニックでは出来ないような検査は、設備が整う大病院である日赤病院や名鉄病院に紹介状を出しますが、名古屋大学医学部附属病院と連携しているので、私の勤務日のタイミングで受診してもらい検査をするようにしています。このような連携をとることで患者様の健康をより強力にサポートできるようになっていました。クリニックの連携や医師2人体制などを通して患者様と向き合い、より深い療法提供を継続していくと思っています。

三輪田先生のLife Style

Q 休日の過ごし方について教えてください。

A 休日は、リフレッシュすることを大切にしています。自然が好きなので、山登りを楽しんでおり、このあたりですと、立山や上高地あたりに行きます。大学の仲間や先輩とも情報交換を兼ねて、一緒に登山することもあります。

輝スタッフさん



高岡 こちらのクリニックで働くと思ったきっかけを教えてください。

磯谷さん 西区に引越した際に、子どものかかりつけ医を探して通っていたら、院長から「スタッフとして一緒に働きませんか？」とお声をかけていただいたことがきっかけです。元々は、独身時代に総合病院で働いていたのですが、子どもが生まれて一度は看護職から離れ、事務職をしていた頃でした。子どもが小学校へ上がり、ある程度手が離れていたこともあり、もう一度この業界へ復職しようと思いました。

高岡 こちらのクリニックの魅力や自慢できる点をお聞かせください。

磯谷さん 地域に密着している点です。幼少期から通院されている患者様もいるので、家族のように診ていけるところが魅力的です。小児科なのでお子様の不調に目がいきがちですが、先生方はお子様だけでなく、ご家族にも「お母さんは大丈夫ですか？」と何気なくお声掛けをされていて、家族みんなを診ていらっしゃいます。

高岡 患者様と接する上で心掛けている点はありますか。

磯谷さん お子様は、自分の体調を自ら伝えることができないので、親御さんから情報を得ることがほとんどです。どうしても熱が続いたらしく、親御さんも不安に思うかと思うので、やはりお子様だけではなく、親御さんへのケアも必要かと思っています。

高岡 働きやすさについて教えてください。

磯谷さん 先生方、スタッフ皆さん温かい方たちばかりなので、アッ

トホームな感じで働くことができます。スタッフ同士もお互いの仕事を助け合い、お互いをカバーし合いながら1つのチームとして働けているのではないかと思っています。

高岡 スタッフ同士の連携で工夫している点はございますか。

磯谷さん 朝礼などを毎回行っているわけではないのですが、前日休んでいたスタッフに対しては、前日の患者様の情報交換をしっかり行っています。

高岡 教育体制についてお聞かせください。

磯谷さん 看護師では新しく入ったスタッフに対して、教育係をつけて、一緒に現場で働きながら学んでもらうようにしています。他で経験を積まれている場合でも、総合病院とクリニックでは動きも違うので、不安や戸惑いをなくすためにも、当院での方法を丁寧に伝えています。

高岡 今後取り組んでみたいことや目標はございますか。

磯谷さん こちらのクリニックを選んで来ていただく患者様が増えるといいなと思いますので、来ていただいている患者様一人ひとりのお声に耳を傾けながら、接していくみたいなと思っています。

高岡 趣味や休日の過ごし方について教えてください。

磯谷さん 体を労わることができる、温泉巡りが趣味です。近場だと、源泉が出ている尾張温泉に行きます。また、岐阜方面の温泉チケットを購入し、1か月に一度出掛けることを楽しみにしています。

資産形成の道～もうすぐ始まる！新NISA制度 後編



2024年1月から始まる新NISA制度。

投資枠が拡大し、非課税期間も無期限になるなど、さらに使い勝手が良くなり資産形成を強く後押しする制度に生まれ変わります。

今月は「新NISA制度」を加えた資産形成について、「世代別の資産形成」をテーマにお届けいたします。

◆世代別の活用戦略

◇～30代前半の活用戦略

他の世代より長く投資期間が取れるため、資産形成がしやすい年代です。積極的なポートフォリオを組むとよいでしょう。将来の成長が見込まれる国々への投資である『世界株式』の組み入れがおすすめです。リスク許容度が高い方は、100%に近い配分も良いかもしれません。「世界株式」は一般的にはリスクが高めの投資先に分類されますが、「長期分散投資」により安定させることができます。また、長期投資は複利の効果を飛躍的に高めるため、資産を大きく成長させることにもつながります

◇30代後半～40代の活用戦略

この年代は投資期間も取れて収入も増えてくる年代のため、リスクを取って投資しやすい世代です。「使う目的を明確にして投資すること」が重要です。教育資金を5年間で用意するなどの短期目的には預貯金、15～20年と長期運用が可能な目的のためには『世界株式』などのつみたて投資が効果的です。将来の蓄えより、現時点でのリスクに不安がある場合、解決のための有効な手段として保険の加入が挙げられます。特に変額保険は将来の資産形成のための運用と万が一のための保障、両方に備えることができます。

◇50代の活用戦略

投資期間が短くなるため、値動きが安定しやすい高格付け債券の組み入れをおすすめします。年齢を重ねるにつれて債券割合を増

やすことで、安定したポートフォリオを構築しましょう。債券の組入比率は個人の資産状況に応じて調整が必要です。また、多くご相談いただく内容として、過去のライフイベントでの出費により十分な貯蓄が確保できていないことや、まとまった資金が預貯金に置かれたままになっていることがあります。老後生活までの期間も比較的短いため、個別の対策が特に重要です。

◇60代の活用戦略

投資を行う際には、一般的にリスクの低い投資先を選択しましょう。「殖やすこと」よりも「守りながら使う」ことが可能な「米国長期国債を含む高格付け債券」を活用した運用方法も有効です。

これからNISA口座の開設をされる方、また投資を始める方へエイジェントヴィレッジでは「NISA口座開設特別サポート」を開始します！

ご関心のある方はコチラまで！

[「NISA口座開設サポート」内容](#)

- NISA口座開設
- 非課税制度のルールと活用法
- 目的別、年代別ポートフォリオ
- おすすめの運用商品選び

お申込は[こちら](#)



取材者の声



三輪田先生とお話しさせていただいた感想は、「とてもバイタリティに溢れた先生」という印象でした。医院のリニューアルに伴い、感染対策を考慮された設備設計にとても感銘を受けました。救急外来に勤務されていたことや、白血病のお子様を診てこられた豊富なご経験をお持ちであること伺いました。みわた小児科の他にも、名古屋大学医学部附属病院の小児科部長、ナゴヤガーデンクリニックの小児科部長も兼任されており、多くの地域の医院の先生方との繋がりをお持ちで、常に患者様第一に考えておられることが伝わりました。スタッフ様インタビューでは、先生方との信頼関係も厚く、チームワークの良さが伺えました。

Leaders 医院編集部より



「Leaders 医院」会報誌

リニューアルにつき休刊いたします。

愛知県を中心に東海エリアの医院による最新の取り組み事例や、業界の新しい情報、看護師の働きがいなど医院経営に関する情報提供をお届けしてまいりました。

この度、リニューアルに伴いしばらくの間休刊とさせていただきます。今後も、メルマガ等で Leaders 医院会員の皆さんにとって有益な情報をお届けしてまりますので、引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。



このようなお悩みをお持ちの方はお気軽にご連絡ください♪

- ✓ 生産性を上げ業績を向上させたい
- ✓ 社員の離職率を抑え定着させたい
- ✓ 採用に優位な福利厚生制度を整えたい
- ✓ 企業ブランドを向上させたい
- ✓ 税金・社会保険料を抑え内部留保を厚くしたい



<無料相談お申し込み窓口>



株式会社 エイジェントヴィレッジ 受付時間：9時～18時

休日：土日祝



0120-169-771

健康経営優良法人 2023 認定

(中小規模法人部門 ブライト500)

平成30年度健康宣言優良事業所《銀賞》

受賞会社として健康経営の推進を
サポートいたします！！

以前から多くのリクエストをいただいていた企画がスタートします！



【医院・クリニックのスタッフ様向け】 ファイナンシャルプランナーによる 資産形成セミナー開催のご案内

◆セミナーの例

- ✓ 年代別資産形成セミナー
- ✓ NISA や iDeCo の制度について
- ✓ ライフプランの考え方
- ✓ お子様の将来の教育資金の考え方
- ✓ 将来に向けた資産形成を考えよう！



お申込はコチラから



開催費用： 2時間 5万円
(Leaders 医院会員様限定)

Agent Village
LONG LIFE CONSULTING

健康経営優良法人
Health and productivity
ブライト500

株式会社エイジェントヴィレッジ
〒461-0004
愛知県名古屋市東区葵 3-22-8
ニューザックビル6階
<https://agent-v.com>